



大阪府（株）なにわ花いちば 『日本産切花を北米へ』

【主な品目】

切花

【主な輸出先国・地域】

米国、カナダ、中国、台湾、ベトナム

【輸出取組の概要】

- ◆ 日本産花きの普及拡大のため、北米に販売拠点を設けて重点的に輸出。
- ◆ 農畜産物輸出拡大施設整備事業により、花きの輸出対応型集出荷施設「Hana Ko」を整備し、平成30年1月から稼働開始。

【輸出実績】（平成20年度より輸出開始）

	輸出本数 (万本)	輸出金額 (万円)	出荷時期
令和2年度	151	13,500	周年出荷

【効果があった取組】

産地との連携による継続的な供給体制の確立と市場内リパック技術の開発による鮮度保持と荷口集約により、米国の定期的な航空便輸送ルートの確立。

【取り組む際に生じた課題】

- ・ 海外では日本産花きの認知度が低く、価格に対する理解が進んでいない。
- ・ 海外に大量に輸出するための集出荷、物流の拠点となる場所がない。

【生じた課題への対応】

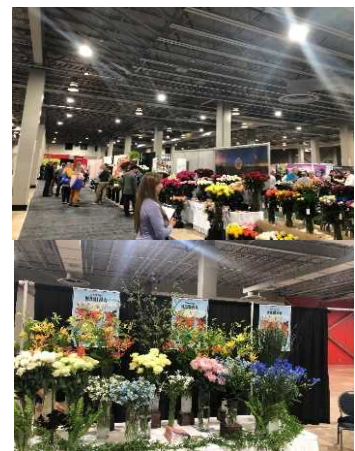
- ・ 海外の展示・商談会に積極的に出店するとともに、海外から日本の産地にバイヤーを招聘し、日本産花きの品質の高さを確かめてもらう。
- ・ 花きの品質保持力を高めて輸出の拡大を図るため、保冷設備、包装設備を備えた集出荷施設「Hana Ko」を整備。

【対応の結果】

- ・ アメリカにおける日本産花きの認知度が高まり、北米に設置した販売拠点を通じた輸出の拡大。
- ・ 「Hana Ko」が国内花き流通と海外輸出の拠点となり、輸出拡大に向けた体制が整備された。

【今後の課題・展望】

- ・ アメリカ各地域における、さらなる需要の開拓。
- ・ これまで輸出実績のない国への販路開拓。



マイアミにおける展示商談会の様子(2019年10月6日~8日)



集出荷施設「Hana Ko」

【活用した支援・施策】 平成28年度補正予算農畜産物輸出拡大施設整備事業、全国花き輸出拡大協議会

【ウェブサイト】 <https://sites.google.com/naniwa-hana.co.jp/naniwa-hana/>

【連絡先】 担当者名: 牛久保 茂、TEL: 06-6914-2300